



# つぼみだより

2026年6月1日発行  
ひらお保育園 つぼみ組

6月から新しいお友だちが入って、つぼみ組も11名になります。少しずつ保育園での生活に慣れてきたことでお友だちへの興味が出始めています。高月齢の子どもたちは、お友だちのやっている遊びが気になり近づいて一緒に笑い合ったり、触れてみたりしています。低月齢の子たちは、じーっと見つめて何をしているのかな？と観察しています。伝い歩きやつかまり立ち、腹ばいなどその子の発達に合わせて遊びを探している姿があります。大人も一緒に視線を合わせて、子どもたちが興味を持っている事、楽しんでいる事に寄り添って日々過ごしていきます。今月は沐浴も始まるので、この時期ならではの水の感触に触れ、心地良さを感じながら楽しく行っていきましょうと思っています。

## 6月のねらい

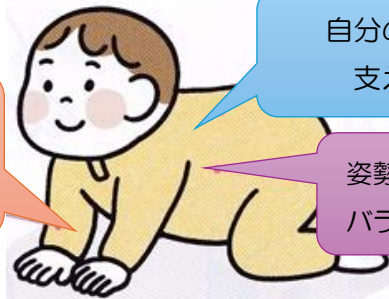
- ・沐浴を通して、水の感触に慣れ心地よく過ごす。
- ・わらべうたの心地良さを感じ、うたに合わせて手足を動かすことを楽しむ。

## はいはい

はいはいは赤ちゃんならではのかわいい動きですよね。しかし、最近はいはいの経験が少ない子どもが増えていると言われています。そんなはいはいについて今回はご紹介したいと思います。

## はいはいによって身につく力

手足の協応動作・  
効率よく身体を  
動かす力



自分の身体を  
支える力

姿勢を保つ体幹・  
バランス調整能力

はいはいは、発達・発育上とても重要な動きです。手のひらと膝をつき、重力に逆らって身体を支え、手足と胴体をコントロールしながら前に進みます。そのため『手足と胴体をコントロールする基礎』ともいえる動作です。

## なぜはいはいをしない子どもが増えているのか？

環境要因が大きいと言われています。昔は広い畳のスペースがある家庭が多く、子どもは十分にはいはいを経験出来ていましたが、現代はそのようなスペースがある家庭が少なく、さらにテーブルやソファなど、すぐにつかまることができる家具があったり、歩行器などを多用することによって、はいはいをする機会が減少しています。道具や物があふれて便利になる反面、はいはいをする環境が少なくなっているのが最大の要因です。

## そこで！歩き始めた子でも始められる遊びをご紹介します

### トンネルくぐり

大人の足の間をはいはいでくぐって遊ぶ遊びです。道具もスペースも必要なく簡単に始められます。お子さんと楽しく遊びながら身体の土台作りもできるので、ぜひお家でもやってみてください♪

